

第3次デジタルビジネス研究調査団 参加申込要綱

ホームページからお申込みいただけます。

IT協会

検索

<http://www.jiit.or.jp/>

THE 3RD DIGITAL BUSINESS STUDY GROUP
TO SINGAPORE & HO CHI MINH CITY



第3次デジタルビジネス研究調査団 シンガポール・ベトナムにおける デジタル人材活用とDX最新動向を探る (第1次案内書)

期間：2025年2月24日(月 祝日)～3月1日(土) 6日間

訪問都市：シンガポール・ホーチミン市

調査団派遣趣旨

デジタル先進国として確固たる地位を築き、なお発展を続けるシンガポールと、優れたデジタル人材を輩出し成長著しいベトナムを訪問し、東南アジアにおけるデジタルビジネスの現状を把握し、理解を深めることを目的に開催いたします。

研究調査のポイント

- シンガポール大学や、最新鋭のスマートシティを見学し、各関係者とのディスカッションを通じ、今後の自社におけるデジタル戦略立案のための知見を深めます。
- 今や世界有数のIT/ICT企業に成長したFPT社をはじめとする、ベトナムにおける超高度IT人材育成の現状やその人材活用方法について意見交換を行います。

参加対象

- デジタルビジネス、DX担当部門・部門長の方々
- 情報統括役員・部門長の方々



団長

東京ガスiネット株式会社
取締役会長
嶋谷 あゆみ氏



公益社団法人企業情報化協会(IT協会)

<http://www.jiit.or.jp/>

1. 参加料(旅行代金含む)

企業情報化協会会員 850,000円

※上記旅行代金は、2024年7月30日現在の運賃を基準としていますので、運賃改訂により旅行代金を改訂させていただく場合があります。
※調査団パンフレット作成のため写真(3×4cm)を1枚ご提出願います。
※上記料金の飛行機はエコノミークラス(国際線)ホテルはシングル料金です。ビジネスクラスは別途お問い合わせください。
※会員外の方は、別途ご相談ください。申し込み時点で予約しますので、別途ご相談ください

2. 募集人員

15名 ※最小催行人員(実施最低人員)

(注)企画主催事務局(企業情報化協会職員)、およびツアーコンダクターが同行いたします。

3. 参加料に含まれるもの

- ① 国内事前・事後研修会費 ※
- ② 航空運賃(往復)
- ③ ホテル宿泊料金および税、サービス料金
- ④ 旅行日程に、明示した団体行動費(移動費、空港ホテル間移動交通費、ガイド、チップ、手荷物運搬費用)
- ⑤ 訪問先諸経費
- ⑥ 研修資料費、報告書作成費 ※
- ⑦ 同行事務局員、添乗員、通訳、企画・事務費※
- ⑧ 羽田空港施設使用料、空港諸税
- ⑨ 旅行中朝食
- ⑩ 海外旅行保険
- ⑪ 燃油付加運賃
※印は消費税込です

4. 参加料に含まれていないもの

- ① 国内事前・事後研修会の個人交通費
- ② 昼食・夕食(参加者による均等割り・後日請求)
- ③ 現地自由行動費
- ④ 超過手荷物料金
- ⑤ 渡航手続諸経費(旅券印紙代など)
- ⑥ 天災不可抗力の事由により生じたる費用
- ⑦ 旅行取扱手数料(旅券および査証手続が必要な場合)
- ⑧ その他個人的費用等(クリーニング代、電話代、飲食代他)
- ⑨ 羽田空港までの交通費、前後泊費用

5. 参加申込締切日

2024年11月15日(金)

募集人員(15名)に達した時点で締切らせていただきます

会員制度のご案内

公益社団法人企業情報化協会は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非入会をご検討ください。
資料請求先:顧客ネットワークセンター

6. 参加申込方法

- ① 小会HPからお申込みください。折り返し正式な申込書類をお送りいたします。
- ② ご請求書をメールでお送りいたしますので、指定銀行口座へお振込みください。
- ③ 内部決裁の関係で申込み手続が遅れる方は、その旨お早めに小会へご連絡ください。
- ④ メールまたは電話による予約申込みもお受けします。
- ⑤ 旅行契約は、別記主催者が旅行代金を受理したときに成立するものとします。
- ⑥ 旅券をお持ちでない方は、申込書類の記載欄をご覧ください。

7. キャンセル規定

お申込後、お客様都合によるキャンセルの場合、次の取消料を申し受けます。

旅行開始日(2025年2月24日)前日から起算して遡って、

- 30日目に当たる日より前に解除する場合
旅行代金の10%
- 30日目から3日目までに解除する場合:
旅行代金の20%
- 旅行開始日前々日から旅行開始までに解除する場合:
旅行代金の50%
- 旅行開始後の解除および無連絡不参加の場合:
旅行代金の100%

ご旅行条件の詳細につきましてはお申込み後にお送りする申込書類内、「取引条件説明書」をご確認ください。

8. お問い合わせ・申込先

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22
日本能率協会ビル3階
(公社)企業情報化協会 ITマネジメント推進センター内
TEL.03(3434)6677 FAX.03(3459)1704
E-Mail送信先:info@jiit.or.jp

個人情報の取扱いについて

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)は、個人情報の保護に努めております。詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。
今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し(カンファレンス・セミナー・研究会・視察団)に関する確認・連絡および各種手続のため機密保護契約を締結した業務委託先(事務局協力会社および郵便物発送業者)に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。

基本日程(予定)

国内事前研修 2025年1月23日(木)15時~17時(終了後懇親会)

調査団 2月24日(月 祝日)~3月1日(土) 6日間

国内事後研修会 3月19日(水) 15時~17時(終了後懇親会)

| 日次 | 月日曜 | 発着地/滞在地名 | 現地時間 | 交通機関名 | 摘要 | 食事 |
|----|--------------|-------------------------------|--------------------------|----------------------|---|-------------|
| 1 | 2月24日 (月) | 羽田空港発 シンガポール着 | 10:55 17:40 | NH-841 専用車 | 羽田/シンガポール 入国審査 空港→ホテル 夕食 (シンガポール泊) | 機内 ○ |
| 2 | 2月25日 (火) | シンガポール滞在 | 終日 | 専用車 | 企業視察① 昼食 Punggol Digital District(訪問調整中) 夕食 (シンガポール泊) | ○ ○ ○ |
| 3 | 2月26日 (水) | シンガポール滞在 | 終日 | 専用車 | シンガポール大学 昼食 市内視察 夕食 (シンガポール泊) | ○ ○ ○ |
| 4 | 2月27日 (木) | シンガポール滞在 シンガポール発 ホーチミン着 | 朝 9:50 11:00 午後 | 専用車 SQ-178 専用車 | 空港へ シンガポール/ホーチミン 入国審査 空港→昼食→市内視察(または企業視察①)→ ホテル 夕食 (ホーチミン泊) | △ ○ ○ |
| 5 | 2月28日 (金) | ホーチミン滞在 | 終日 | 専用車 | FPT 昼食 企業視察③→市内視察 夕食 (ホーチミン泊) | ○ ○ ○ |
| 6 | 3月1日 (土) | ホーチミン滞在 ホーチミン発 成田空港着 | 早朝 7:30 15:15 | NH-834 | 空港へ ホーチミン/成田 通関後、空港にて解散 | △ 機内 |

宿泊：ホテルロイヤル（シンガポール）、ベイホテル（ベトナム）

* 利用予定航空会社：NH…全日空、SQ…シンガポール航空

* 発着日時及び交通機関等は変更になることがあります。

* 食事：○…食事あり、△…食事なし、機内…機内食

訪問先

シンガポール国立大学（NUS）

シンガポール国立大学（NUS）は、1905年に設立されたシンガポールの総合大学で、アジアトップレベルの名門校です。11の学部と多くの研究所を持ち、学生数は約4万人。QS世界大学ランキングでアジア1位、世界8位（2024年）にランクインしており、国際色豊かで、100か国以上から留学生を受け入れています。同校は、都市計画や環境保護、高齢化対策などの研究に力を入れており、シンガポール政府や産業界との連携も強化しており、持続可能な社会の実現を目指し、グローバルな視点で教育と研究を推進しています。



<https://wallpapercave.com/national-university-of-singapore-wallpapers>

Punggol Digital District（シンガポール・訪問調整中）

50ヘクタールに及ぶPunggol Digital District（PDD）は、オープンデジタルプラットフォームを使用して、持続可能でスマートなビジネスパークの未来を再定義する予定です。顔認識技術から自律型配送ロボットまで、ビジネスパークで最も高密度のグリーンマークスーパーローエネルギービルを備えたシンガポール初の最大の複合用途スマートビジネスパークになる予定です。21ヘクタールをカバーするPDDの第1フェーズは、2024年第3四半期から段階的にオープンします。



<https://estates.jtc.gov.sg/pdd/>

FPT社（ベトナム）

FPT社は、ベトナム最大のIT企業であり、ベトナムの企業成長率トップ500社ランキング（FAST500）でも第1位を獲得しています。また、グローバルアウトソーシング100（G0100）にもランクインしており、世界のトップアウトソーシングサービスプロバイダの一つとして評価されています。FPT社は半導体・AIを戦略的重要課題と位置づけ、強みである優秀なIT人材を活かしたグローバル企業との様々な連携を通じ、持続可能な社会実現を目指し成長を続けています。



他数社訪問調整中・情報は随時更新します